



◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

柏の芽

令和3年5月7日

5月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

74回目の開校記念日に

校長 大石 光宏

5月1日は、新制中学校として戦後すぐ昭和22年に開校した、本校74回目の開校記念日でした。来年の75回目の開校記念日は、三四半世紀目ということになります。「戦後」という言葉の響きは、報道番組等で使用されることもあり忘れられることはあまりありませんが、74年という時間の経過は現在に至る膨大な歴史があり、時折その過程を振り返ることも必要と考えています。先日、NHKで「旅行」を題材にした変遷の特集をみました。その中で、昭和23年に日本の景観に触れることを主目的とした、長野県の小学校で始まった「修学」と称する生徒たちを連れての旅行が取り上げられていました。これが、戦後の修学旅行の始まりです。後に関東圏の中学生の修学旅行が、日本の文化伝統を学ぶ目的から関西方面へと変わったのは、想像するに難しくはありません。昭和30年代、団体専用列車の利用が始まりました。東京から京都・大阪間は、まだ新幹線もなく、普通の旅客車両の通路に簡易に板を渡し臨時の座席を作り、中学生たちは、まさにすし詰め状態で8時間も揺られて京都方面に向かったようです。宿舎での食事のために、生徒各自が「お米」を持参して向かったというエピソードもあります。その後、移動手段の生徒の疲労を解消すべく普通列車を改修した修学旅行専用列車の「ひので号」が作られました（昭和34年）。ボックスシート座席頭上部に棚を、また座席には引き出せる簡易机もあり、客車には給水の蛇口もありました。そして、昭和39年（1964年）の新幹線の開通とともに徐々に新幹線利用が広がり、昭和46年（1971年）で「ひので号」の利用は終了しました。以来、50年以上にわたって現在の形が作られてきました。

本校でも昭和35年（1960年）から「ひので号」を使用した修学旅行が始まりました。それ以前は、残存する卒業アルバムには連合修学旅行とあり、全員での参加ではなかったかもしれませんが（不確実です）。アルバムの中村中生たちは、現在と変わらず笑みが溢れています。一昨年まで本校修学旅行も、京都・奈良（関西方面）という訪問先を変えることなく、60年間続いて実施してきました。

あと数年間は、学校の活動に制限が残るかもしれません。その後、以前の日常生活と新たな社会・学校生活様式が融合され、新しい形が徐々につくられていくのだと思います。今は多くの人たちが、人と人との交流が少なく大変な経験をしています。しかしまた、歴史が変わるまっただ中にあるということでもあります。生徒たちには、そのような意識を持ってもらい、学校行事・部活動等で、活動の場・時間を友人・仲間と共有することが少なくとも、何が自分にできるか（関われるか）を自分事として考え創造をしてもらいたいと思っています（運動会の生徒会種目など）。それが、新しい学校生活に生かされていきます。ピンチをチャンスに変えていきたいと思っています。

今年度の3年生の修学旅行は、9月26日出発です。なんとか実施したいと考えています。

5月・6月7日までの主な予定

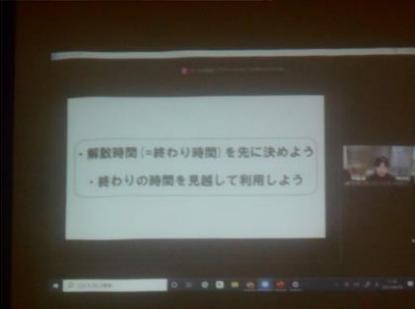
- 10日(月)全校朝礼 安全指導 心臓検診 運動会係会 I
- 11日(火)運動会放課後練習(始)
- 12日(水)職員会議
- 14日(金)内科検診(1年生)
- 17日(月)教育実習期間(始) 尿検査(1回目) 運動会全体練習 運動会係会 II
- 18日(火)運動会予行
- 21日(金)運動会前日準備
- 22日(土)運動会
- 24日(月)運動会振替休業日 (運動会予備日) ※お弁当要
- 25日(火)振替休業日予備日 ※お弁当要 (中央委員会)
- 26日(水)眼科検診(全) 避難訓練
- 27日(木)全国学力調査 進路説明会(3年生)
- 28日(金)歯科検診(2、3年生 F組) 英語検定
- 31日(月)尿検査(2回目) 内科検診(1、2年生)
- 6月2日(水)昼清掃 一斉委員会
- 3日(木)研究会
- 7日(月)全校朝礼 安全指導

※緊急事態宣言が延長された場合は運動会をはじめ、各行事の実施の仕方を変更する場合があります

4月は3つの講演会を行いました



4月17日(土)オリンピック・パラリンピック教育講演会
一般社団法人カルティベータ 代表 宮嶋泰子様をお招きして、オリンピック・パラリンピックの歴史や文化、人種の多様性についてご講演いただきました。SDGs 5番、「ジェンダー平等を実現しよう」が主のお話でした。
1年生は、ZOOMで行ったので終了時にクラスに寄ってくれました。



4月24日(土)セーフティ教室
情報モラルサイトエンジェルズアイズ代表 遠藤美季様をお招きしての講演会でした。オンライン上でのマナーをご教示いただき、生徒は真剣に聞いていました。途中からオンライン参加をされたガンホー様からは、「オンラインゲーム等を行う場合は、終わりの時間を決めて行いましょう」とのお話がありました。

4月27日(火)は、SDGsに関する講演会で、認定NPO法人 ReBitの方々にご来校いただき、性の多様性について講演をしていただきました。3年生の感想の一部を紹介します。

- ・とても興味深い内容でした。LGBTの人を軽く受け入れられる社会になっていったらいいと思いました。履歴書などの性別欄に「体の性」と「心の性」があったらいいと思いました。
- ・様々なセクシュアリティがあることに驚いた。そして人によってセクシュアリティの4つの要素が様々であることも知った。今回の授業を通し自分らしく、ありのまま差別や偏見がない世の中になればいいなと思った。
- ・男女の概念を超えて一人の人間であることを忘れないことは大切だと思いました。